

自然保護員会主催 洞川梅林を訪ねる

開催日：3月17日（日）

コース：新神戸駅～布引の滝～市ヶ原～蛇谷～再度公園～仙人谷～洞川梅林～神戸電鉄鈴蘭台駅

今回はスタッフ3名を含む計20名の方が参加してくださって、道中とても賑やかな山行となりました。予報では正午頃から雨が降るとのことで、仕方なく高尾山は諦め、分水嶺越も通らず、市ヶ原からは最短ルートで梅林へと進みました。途中、ウグイスの囀りに耳を傾けたりサンシュユやマンサクを観察し、春の訪れを感じながらハイキングを楽しんでいましたが、梅林に着いてほっとしたのも束の間、いよいよ雨が降り出してしまいました。

暖冬の影響で例年より早い開花となるか心配していましたが梅はまだ見頃で、雨さえ降らなければもっとゆっくり梅林を散策できたのにと悔やまれます。

昼食後に環境省の中村氏から梅と桜と桃の花の見分け方の解説をお聞きした後、それぞれレインスーツを着込んで鈴蘭台駅へと下山しました。

予定より大幅にルートを変更し、車道歩きも長くなってしまいましたが、小学2年生の双子ちゃんから80歳を超える方々まで、皆さまご参加ありがとうございました。

次年度の山行も沢山の方々のお申し込みをお待ちしております。

自然保護委員 須川 幸枝